

軽めのハイキング9月「葦毛湿原（豊橋市）ハイキング」

軽めのハイキング代表 大田 雅巳 + 総務委員会 広報

大田代表からお知らせ頂いた「行程表」です。

2025年9月17日（水）参加者10名

集合時間 9時30分 名鉄金山駅 中央改札口



全員が時間までに揃い、9時37分発の豊橋行き特急に乗車できた。

豊橋到着 10時26分

バスに乗車 飯村・岩崎線「赤岩口」行きバスに乗車 10時50分発

葦毛湿原バス停着 11時20分



皆と葦毛湿原から豊橋までの移動方法について熱中症対策を考慮し、懐かしの名鉄パノラマカー

葦毛湿原～（バスで移動）赤岩口～（市電で移動）豊橋とすることを決定

葦毛湿原に移動 11時25分、湿原入り口着 11時40分

昼食休憩 湿原入り口にある休憩用のベンチに座って皆で楽しい昼食タイム

（11時50分～12時30分）

湿原歩き 小さな湿原であったが固有種であるシラタホシクサが見頃を迎えており、

楽しめた。

赤岩口行きバスに乗車 13時20分～13時30分

赤岩口から市電に乗車 13時36分～13時56分



普段は乗らない市電に乗り束の間の市電の旅を楽しんだ。

豊橋から名鉄に乗り名古屋に移動 14時23分

各自最寄りの駅から散会とした。

豊橋葦毛湿原は、愛知県豊橋市にある、国内最大級の湧水湿地であり、国の天然記念物に指定されています。東海地方固有の植物をはじめ、様々な種類の貴重な植物が生育しており、

別名「東海のミニ尾瀬」とも呼ばれています。木道が整備されており、気軽にハイキングを楽しめますが、湿原内への立ち入りや動植物の採取は禁止されています。〈Google AI 回答〉

大田代表に目的地を何故「葦毛湿原」にしたか?! 質問をさせて頂きました。『以前、行った事はあるが、駆け足で通り過ぎた為、しっかりじっくり見たかった』また『短時間で簡単に湿原を味わえる』と言う明解なお答えを頂きました。

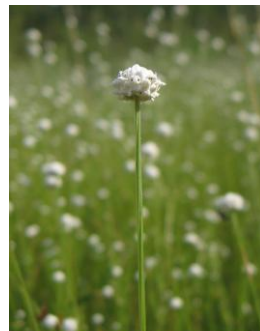
名古屋特割 2 平日という名前の切符で1人で往復で使っても OK2人でも使えるもの だそうです。貴重な情報です!!

ハプニングなどは（残念ながら??）なかったそうですが・・・『朝、集合時間よりだいぶ早めに行き、参加者に豊橋までの割り引き切符の買い方を教えた。片道で通常、1230 円がこの切符だと 890 円となり、往復だと 680 円も安くなった。知らぬは損とはよく言ったものである。』という思いやり一杯のお話を聞くことが出来ました。😊



以下は参加された野口姫子さんからの感想です。

見たかった(しらたまほしくさ)に30数年ぶりに会えました又、天井の高い素敵な市電に乗れよかったです。大田さん、参加の皆様ありがとうございました。



白玉ホシクサの特徴

長く伸びた針金のような茎の先に白くて丸い可愛らしいお花を咲かせます。

日本固有種で、東海地方の4県（静岡・愛知・三重・岐阜）の一部の湿地に自生しているとされ、近年では数が減り絶滅危惧種にも指定されています。

可愛らしい見た目からこんぺいとうぐさ（金平糖草）とも呼ばれます。〈Google 検索〉

豊橋市は路面電車が走っています。



復刻版のこんな車両もあるそうです。

← この写真は参加したメンバーが撮影したものです📷

路面電車に乗る事が出来、羨ましいです！

機会があれば、比較的近場です！豊橋までお得な「往復切符」でどうぞ♡

軽めのハイキング10月は『美濃津屋川 彼岸花』

が、目的地だそうです。興味のある方は代表の

大田さんまで・・・次回の内容も楽しみ♡です☆

